

東日本大震災

今、何が求められているか 私たちにできること

ボランティア活動に参加して

5月20日から25日まで、6日間、日本共産党茨谷地区委員会が呼びかけたボランティア活動に参加してきました。

震災から2ヶ月経ってもライフラインが復旧していない石巻市では、軽トラックいっぱいにお米や野菜、日用品を積み現地へ。新幹線に参加する議員などとあわせて10名が宮城県最大の被災地である石巻市、女川町で活動に参加してきました。



2ヶ月経っても一面瓦礫の山 (石巻市)

被災地には、避難する人も少なくありません。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。

被災地には、避難する人も少なくありません。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。



女川町の避難所でのたき出し



在宅避難者の側溝の泥出し

被災地には、避難する人も少なくありません。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。

被災地には、避難する人も少なくありません。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。

被災地には、避難する人も少なくありません。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。

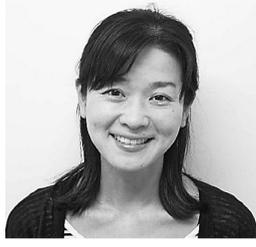
被災地には、避難する人も少なくありません。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。

被災地には、避難する人も少なくありません。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。被災者の中には、避難先で生活する人たちがいます。

待合室

梅雨の季節になり、待合室の状況が気になります。被災地では、待合室の状況が気になります。被災地では、待合室の状況が気になります。被災地では、待合室の状況が気になります。

熱中症対策を万全に



熱中症対策を万全にするには、被災地での生活環境を整えることが重要です。被災地では、熱中症対策を万全にするには、被災地での生活環境を整えることが重要です。

「原発ノー」の世論と運動を広げ 救援・復興募金、ボランティア活動の強化を

福島第一原発事故による放射能汚染が拡大するなかで、「原発ゼロ」を求める世論と運動が広がっています。震災から3ヶ月後の11日、全国で原発からの撤退を求める宣伝・署名活動がおこなわれました。

福島第一原発事故による放射能汚染が拡大するなかで、「原発ゼロ」を求める世論と運動が広がっています。震災から3ヶ月後の11日、全国で原発からの撤退を求める宣伝・署名活動がおこなわれました。

福島第一原発事故による放射能汚染が拡大するなかで、「原発ゼロ」を求める世論と運動が広がっています。震災から3ヶ月後の11日、全国で原発からの撤退を求める宣伝・署名活動がおこなわれました。

友の会のページ

「お元気ですか」改題No.281
編集 代々木健康友の会
〒03(5411)9589
FAX 03(3404)3421

会費納入のご案内
会費納入は、郵便振替が便利です。
会費は年間1,000円です。
口座番号 00190-7-71019
加入者名 代々木健康友の会

福島第一原発事故による放射能汚染が拡大するなかで、「原発ゼロ」を求める世論と運動が広がっています。震災から3ヶ月後の11日、全国で原発からの撤退を求める宣伝・署名活動がおこなわれました。



福島第一原発事故による放射能汚染が拡大するなかで、「原発ゼロ」を求める世論と運動が広がっています。震災から3ヶ月後の11日、全国で原発からの撤退を求める宣伝・署名活動がおこなわれました。

福島第一原発事故による放射能汚染が拡大するなかで、「原発ゼロ」を求める世論と運動が広がっています。震災から3ヶ月後の11日、全国で原発からの撤退を求める宣伝・署名活動がおこなわれました。

福島第一原発事故による放射能汚染が拡大するなかで、「原発ゼロ」を求める世論と運動が広がっています。震災から3ヶ月後の11日、全国で原発からの撤退を求める宣伝・署名活動がおこなわれました。

「会員拡大週間」と 脱原発署名

昨年秋の友の会総会では、「様々な運動を前進させる上で欠かせない課題」として友の会の拡大強化を位置づけています。次期総会までの会員拡大の目標は、6000の会員数に回復させることです。

昨年秋の友の会総会では、「様々な運動を前進させる上で欠かせない課題」として友の会の拡大強化を位置づけています。次期総会までの会員拡大の目標は、6000の会員数に回復させることです。

幹事 前林茂雄

ふれあい コンサート

6月18日(土)2時より代々木病院2階の待合室で友の会主催の「ふれあいコンサート」が60名の参加で和やかに行われました。会場には、入院中の患者さんや入院患者さんの車イスが10台以上並び大盛況でした。

最初に以前ピアノの講師をされていた島美以久さんが「めぐり逢い」エリーゼのために「冬のソナタ」ショパンのワルツ「花のんぼ」を歌いました。

3番手に「バンブー」の皆さんが登場しました。「バンブー」は、今年で創立20周年を迎える代々木病院の職員で結成された合唱団です。今秋には、お隣の津田ホールで記念リサイタルを企画されています。



歌「瀬戸の花嫁」遠くに行きたい」を演奏しました。参加者は、その調べにうっとり聞きほれていました。

2番手に中央合唱団に所属していた鳩の森保育園の保育士の佐藤正幸さんが登場し、まず指の中にハンカチが消える手品を披露して会場を沸かせました。喝采にのせて佐藤さんは、ギターの弾き語り「ホテル」を、続いて「しあわせなら手をたたこう」を参加者と一緒に歌いました。続いて「うたえバンバン」を。アンコールにこたえて「トロロ／＼んぼ」を歌いました。

中々で退屈なので気晴らしになって楽しかった。付き添っていた職員からは、「車イスの患者さんが曲にあわせて歌いながらにタクト振っている姿が印象的でした」という声が寄せられていました。

友の会写真館

おいしそうでしょう

白みゆき 清瀬市



各地の土建住宅デー

青空健康チエックと 会員訪問

今年も東京土建渋谷支部土建住宅デーがありまして。友の会は5月29日の広尾、6月8日の神宮前、6月12日の初台地域で健康相談会として参加しました。



風が接近し、大雨の中土建スタッフの方が用意してくれたテントの中で、雨にも風にも負けず実施しました。血圧を測るため吹き付ける雨のなか腕をまくり、体脂肪測定に必要な年齢、体重、身長の問題に快く答えてくれました。



友の会は今回の住宅デーを地域の会員訪問とつなげて取り組んできました。近況を聞く中で、「一人暮らしは寂しい、話し相手がない、病気になるたらと思うと不安だ」と話してくれました。神宮前では相談会のお誘いをしながら神宮前3丁目の会員訪問をしました。

訪問活動では、家族と同居か一人暮らしかをたずね、お一人の場合の緊急時の連絡方法を聞きました。また昨年の猛暑はどのように過ごしたか、熱中症対策など聞き取りました。

お一人でお住まいの方は、「暑さを感じない体になってしまった」と話しながら、日常はヘルパーさんが週一回、近所の方が毎日声をかけてくれるので安心していきます、と地域で自分を気にかけてくれる人がいることので安堵を感じました。以前より若返り、元気になったかな。

外苑診療所 「土建デー」 骨密度の計測が大好評



6月8日、外苑診療所にて毎年恒例となった「土建デー」のイベントが行われました。東京土建の組合さんの協力のもと、「住宅相談」や「包丁とき」などの催しとともに、診療所内では血圧や体脂肪を計測する健康チエックを開催。

なかでも、今回初めて外苑診療所 松尾亜希子

が、体も不自由になり話しかける機会も無く静かに生活している。たまり場があればまた付き合いが出来るのではと外苑診療所のスタッフと確認し、「まず足を踏み出そうよ」ということで今すすめていきます。

一人暮らしの高齢者に「救急キット」(消防隊員と救助者をつなぐ連絡グッズ)の設置を評！「骨密度を測りにわざわざ遠くから足を運んだ」という人もいたほど長い順番待ちの列ができていました。

健康チエック後は、診療所が溢れるほどの参加者が集まるなか、4月から所長に就任した松澤先生が骨粗しょう症に関するお話をユーモアたっぷりに解説。みなさん改めて定期的な検査の大切さと、日々の生活でできる改善法を再確認していただくことができました。

「今度はいつやるの?」「毎月やってほしいわ」といった声も多く聞かれました。今回も「地域密着型の診療所」としての役割を更に高め、新しいつながりを作っていくよい機会となりました。

ふれあいの行事

締め切り間近!

「サマーウォーキング」

下部温泉と

自然にふれあう旅

5月に、震災により延期した一泊旅行を実施します。山梨県下部温泉と昇仙峡、身延山久遠寺富士3湖めぐりを企画です。

5月に、震災により延期した一泊旅行を実施します。山梨県下部温泉と昇仙峡、身延山久遠寺富士3湖めぐりを企画です。

さらに、3月5日より一般公開された戦争遺跡、鎌倉市の七里岩下壕を見学します。

待合室学習会

7月16日(土)

14時~15時30分

テーマは「原発問題と私たちの生活」

講演 前田利夫氏 (科学ジャーナリスト)

場所 代々木病院

2F待合室

いま、「原発」問題は最大の関心事といっても過言ではありません。ぜひご参加ください。

被爆体験を語り継ぐ会

7月6日(水) 午後2時

東館地下会議室

ヨーガ教室

7月4日・11日・25日

毎週月曜日

午前10時

11時30分

場所はふれあい会館

会費月2100円です。

俳句の会

7月6日(水) 午後2時

東館地下会議室

男の料理教室

7月9日(土)6時

から 千駄ヶ谷社会教育館

参加費1000円

(会館は6月から夜間の使用もできるようになりましたので再開します)

布遊び(手づくり小物)

7月27日(水) 午後2時

住宅リフォーム相談会

7・8月はお休みです。

転居などで住所が変更される場合は、友の会事務局までご連絡下さい。

すべての行事等の問い合わせ、申し込みなどは、友の会事務局までお願いします。

1階待合室の友の会事務局は平日は10時から4時まで。留守番電話にメッセージを入れて下さい。折り返しご連絡致します。

土曜日、休日はお休みです。

直通番号 (5411) 9589

ファックス (3404) 3421